

クオリティオブライフの羅針盤

(自分史の視点から)

- 日時 令和4年 3月6日 午後1時30分～3時
- 講師 黒沼 貞志 (SKソリューションズ代表)
- 場所 山形市立図書館 2階集会室
- 対象 学生から大人 15名程度 (先着)
- 参加料 無料
- 申込み 山形市立図書館へ 電話 023-624-0822
FAX 023-624-0823
メールアドレス toshokan@city.yamagata-yamagata.lg.jp

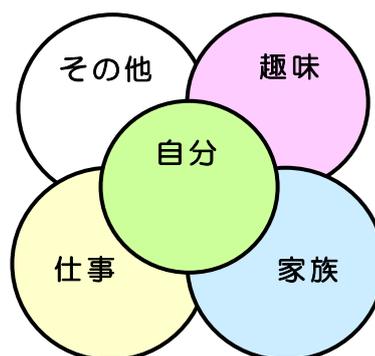
古来、人の一生は四つに分けて語られそれぞれの期間を“どのように生きるか”について多くの記述が見られます。そして昨今、人の生き方は“クオリティオブライフ (QOL : 生活の質)”として語られるようになっていきます。

このQOLを高める生き方が注目されるいま、これまでの普段の生活を振り返り、今後の“人生の道しるべ (羅針盤)”にするような方法の一端について事例を交えて紹介します。

ライフサイクルの区分

学生期 (~24歳) ⇔ 青春
 家住期 (25歳~49歳) ⇔ 朱夏
 林住期 (50歳~74歳) ⇔ 白秋
 遊行期 (75歳~) ⇔ 玄冬

QOLの対象



申し込み書

氏名	連絡先 (住所・電話)	年代 (○をお願いします)
		1 ~24歳
		2 25歳~49歳
		3 50歳~74歳
		4 75歳~

※当日はマスク着用と体温測定のうち、筆記具をご持参ください。

※新型コロナ感染拡大の際は、中止する場合があります。